

## 札幌市水道記念館



### 親子で水と遊ぼう！水を知ろう！【現地レポート】

息子が水を出しっぱなしにすることに頭を悩ませている筆者…。お水の大切さを伝えたい！という事で水遊びや撮影スポットとしても人気の札幌市水道記念館に行ってきました。

涼しげな流水音の中、両脇に水が流れるエスカレーターで上の階へ。「水源から都市までの豊かな水の恵みを訪ねる旅がテーマです」という、職員の徳本優穂さんに館内を案内してもらいました。定山溪の四季を映像等で再現した『水源の森』から始まり、森の奥深くで育まれた豊かな水がどのように家庭に届き、海へ、そしてまた森に戻るのかを辿ります。

また、モデルルームのような作りの展示コーナーでは、トイレやお風呂、皿洗いなどでどれくらい水を使っているのかをペットボトルの数で子どもにも分かりやすく展示していました。「これだけお水を使うんだよ。資源を大切にしようね」と親子で話すことも出来ますね。

「子ども連れにピッタリ！記念館内おすすめスポット」

①「水源の森～水工場間の通路」。水源から浄水場へと水を運ぶ川をイメージしています。幻想的な水の映像が足元に映し出される写真映えスポットです。

②「サイエンスパーク」。水がトビウオのように跳ねたり、大きなシャボン玉に入ることができたり、子どもたちが喜ぶこと間違いなし！

③「噴水広場とカナル（遊水路）」。藻岩山中腹にある水道記念館からは札幌の街並みが一望出来ます。見晴らしが良い中での水遊びは贅沢な気分になれます。  
(10月末まで通水予定)

徳本さんは「普段何気なく使っている水について1つでも発見があれば」と話していました。これだけ色々と楽しめて無料！ぜひ親子で遊びに行ってみてください。

※状況によってコーナーを一部休止する場合があります。詳しくは公式HPをご覧ください。

#2022年7月取材

#現地レポート

#子育て

#こども

---

住所	札幌市中央区伏見4丁目
電話番号	011-561-8928
URL	<a href="http://www.swsa.jp/museum/">http://www.swsa.jp/museum/</a>
営業時間	開館期間等の詳細については、公式HPをご覧ください。 (4月中旬～11月中旬頃)
休業日	月曜日(月曜日が休日の場合は、その直後の平日)
駐車場	有(台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください)
アクセス	市電「ロープウェイ入口」から徒歩15分、 市内中心部から車で15～20分

---

<スポットを紹介している人>

高橋 弥子 (たかはし やえこ)

フリーアナウンサー、イベントMC、ナレーター。学生時代から現在まで暮らす札幌が大好き。趣味は辛い料理屋さん巡りと、3歳息子とのお出かけスポットを探すことです。

●紹介しているスポット・ルート

札幌市資料館(現地レポート)、札幌市水道記念館